

お客様各位

ニュースリリース 6号
2025年2月3日
株式会社 JTB 商事

**エム・テクノロジーズ株式会社、ソリューションアライブ株式会社と共同でエレベータ連携の清掃、デリバリーロボットの販売開始
～リネン搬送ロボットを共同開発し2025年夏以降販売へ**

JTBグループの商社で全国の宿泊施設等に商品・ソリューションを提供する株式会社 JTB 商事（本社：東京都中野区 代表取締役 社長執行役員：加藤雄次）と、エレベータ連携できるサービスロボットの開発販売のエム・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：吉本万寿夫）、宿泊施設の客室の情報提供を行うソリューションアライブ株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役：小泉淳）は、参画する公益社団法人国際観光施設協会が提唱・推進する『LINKED CITY』において、共創により、宿泊施設のバックヤード業務での人手不足を解決するソリューションとして、多様なメーカー・機種のエレベータでも半日程度の作業時間で、清掃、配膳、搬送等のロボットを連携させるシステムを開発し、全国のホテル、旅館などへ展開します。

また、新たにリネンの搬送などの重量物搬送を行えるロボットの共同開発をすすめており、令和7年度初夏より販売を開始します。

今回のシステムのひとつである清掃ロボット KIRARA については、「プロが選ぶ日本のホテル・旅館 100 選 2024 年」の第 2 位に選ばれた下呂温泉水明館様にて実証を行い、トータルコスト及び、人的リソースの有効活用の点で評価いただきました。加えて、現在リネンサプライ会社からの搬送カートが軒先渡しされた後に、スタッフが各フロアに搬送する重労働を支援するために、リネン搬送カートエレベータに連携させて自立乗降できるようにさせることで、自由に館内移動できることを目指し、水明館様とリネンサプライ会社様と一緒に搬送ロボットシステムの導入のためのプロジェクトを進めております。

インバウンド需要の拡大で、ますます宿泊施設のバックヤード業務に携わるスタッフの業務が増える一方で、人手不足が大きな課題となっています。今回のソリューションにより、全国のホテル・旅館を営む事業者の方々に貢献していきたいと思っております。

なお、来月 2 月 4 日～7 日、東京ビッグサイトにて開催される国際ホテル・レストラン・ショーの JTB 商事ブースにて、今回のソリューションをご紹介します。

■展示会概要

名称：国際ホテル・レストラン・ショー(HCJ2025)

会期：2025年2月4日(火)～7日(金) 10：00～17：00（最終日16：30）

会場：東京ビッグサイト東展示棟 1-6 ホール

主催：一般社団法人日本能率協会

公式ホームページ：<https://jma-hcj.com/>

JTB 商事展示ブース：4-Y02



エレベーター連携清掃ロボットの実証

場所

岐阜県下呂市
下呂温泉 水明館
山水閣 2階～5階

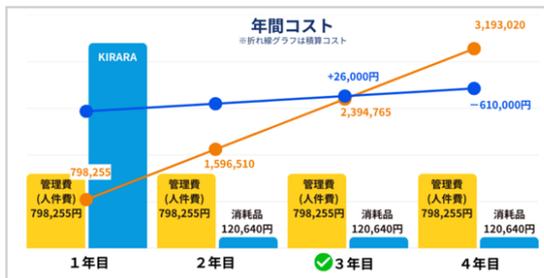


期間

2024年
12月4日～13日
10日間実施

清掃ロボット

AI SERVICE ROBOT
#KIRARA
Based on PHANTAS



掃除ロボットを導入した場合のポイントとして..

- ✓ 約3年で投資回収
- ✓ 補助金を利用すると1/2負担になり投資回収は1年半に短縮
- ✓ 清掃を担っていた4名を別の業務に再配置し、人的リソースを有効活用

	現状のフロア清掃	エレベーター連携清掃ロボット
清掃人数	4人	1台
清掃時間	125分 / 2時間05分	170分 / 2時間50分
コスト	年間: 798,255円 時給:1,050円 1日:2,187円 1ヶ月:65,610円	本体
3年間の積算コスト	2,394,765円	+26,000円
4年間の積算コスト	3,193,020円	-610,000円

※現状では年間一人当たりの採用で200万円のコストがかかっています
※ロボットの積算コストは導入状況で変化します。コストはエレベーター連携、カメラ設置などは含まれていません

上記の金額は導入先毎に異なりますのでご注意ください。時給、清掃業務を外注かどうか、本体価格も複数台購入時と単体、オプション追加では異なります。上記は複数台購入時のものです。具体的には JTB 商事の営業担当にお問合せください。

エレベーター連携ロボットの導入先の動画例:

https://youtu.be/_ElkWUt4324

本件に関するお問合せ

株式会社 JTB 商事

営業企画部 03-6832-4710 (土・日・祝日・年末年始 (12/30～1/3) を除く)